

# 蔵王の森だより

## 水泳実習（スポーツ健康科学科 2年生）

6月29日(木)～7月5日(水)の5日間、西校舎のプール・施設（一部秋葉山プール）を利用してスポーツ健康科学科2年生の水泳実習を実施しました。「水」に対する恐怖心を取り除くとともに正しい泳ぎ方を習得するために実施されたこの実習では、4泳法（クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ）の習得だけでなく、着衣泳訓練、救助法についてなど緊急時に自分・他人の身を守るための方法も学びました。また、救命講習により更に知識・技能を深めました。



## 高等学校野球選手権記念和歌山大会

7月11日（火）39校36チームが参加する「第105回全国高校野球選手権記念和歌山大会」が開幕。本校は開会式終了後の第1試合で紀央館高校と対戦（1回戦）、4-1で見事初戦を突破しました。続く7月17日（月）の2回戦では慶風高校と対戦、9-1で7回コールド勝ちを収めました。7月19日（水）3回戦では田辺工業高校と対戦、先制を許し苦しいゲーム展開でしたが8回に同点に追いつき、9回に逆転し、見事6-4で勝利しました。この時点で西高時代から数えて24年ぶりのベスト8入りとなりました。

準々決勝は7月23日（日）南部高校龍神分校と対戦。序盤で5点を奪われ苦しい展開でしたが、6回表に打者延べ15人の猛攻で11点を挙げ大逆転！7回にも2点を追加、16-7で7回コールド勝ちを収めました。

準決勝は7月26日（水）桐蔭高校と対戦。1回から4回まで1点ずつ加点、6回に3点、9回にも1点を追加し、8-2で勝利し、初の決勝進出を決めました。

甲子園出場を賭けた大一番、7月28日（金）決勝戦は市立和歌山高校と対戦。3回表に主将の村上選手が左翼に2点本塁打を放ち本校が先制したが、3回裏、4、5、6回と市立和歌山に1点ずつ加点され2点をリードされる展開。8回に井上選手の適時打で1点差とし、9回にはエースの高瀬選手が適時二塁打を放ち同点に持ち込んだが、タイブレークの延長戦、11回裏、相手校に1点を追加され、4-5で敗れました。

**硬式野球部・応援団の皆さんお疲れ様でした！感動をありがとうございました。**



### 【和歌山大会選手】

- ①高瀬修瑚（3E）②村上陽輝（3E）③井上翔大（3K）④吉田政之亮（3G）
- ⑤川口恭功（2K）⑥井端俐都（3D）⑦手島修道（3F）⑧七野立季（3A）
- ⑨西上朋希（3G）⑩比嘉鳳稀（2M）⑪清水海里（3D）⑫松ヶ迫玲於（3D）
- ⑬馬木悠治（3L）⑭山上大毅（2H）⑮青木陽都（3G）⑯中西隼威磨（2K）
- ⑰東岡 遼（3K）⑱大石蒼空（3A）⑲荻野瑞己（1F）⑳山内琉偉（1M）